

いっぱんしつもん

きめ細やかな子育て支援を！

公明党 福井貴代

問 少子化や核家族化の進展に伴い、子育て中の母親は子育ての不安や悩みを相談する相手が少なく孤立しやすい。特に0歳児を抱えた母親への支援が必要。子育てサロンの拡充はできないか。

答 原谷公民館2階の「子育てサロン」を週3日から、週4日に増やし、0歳児を抱えた母親が集まれる場の支援の拡充を検討する。

問 保険センターでの育児支援は、両親学級、乳幼児健診、育児相談、あそびの教室、すこやか相談等行っている。赤ちゃん体操や栄養相談は秩父・吉田・荒川の各保健センターで毎月行っている。今後も育児中のお母さん方のニーズにより近づくよう努力する。

問 子育て情報のメール配信ができないか。

答 研究しながら、より一層の内容充実を図っていく。

問 子ども医療費の窓口払いの廃止は可能か。

答 課題として①医師会の協力が必要。②窓口払いの廃止により、国民健康保険会計へのペナルティとして、国の調整交付金が減額される。③市民に医療費がどれだけ

かかるかという意識が薄れ、安易な受診が増え、医療費増大を招く可能性がある。大きな支援策となるが、これらの課題がクリアできない。引き続き検討する。



原谷公民館内に開設している「子育てサロン」

- ◎親学アドバイザーについて
- ◎介護ボランティア・ポイント制度の導入について
- ◎まちなかイルミネーションについて
- ◎新公会計制度について

国際森林年の取り組みについて

公明党 大久保進

問 公共建築物の木造化の推進を、どのように行っているのか。

答 公共施設の県産木材を利用した木造化・木質化を推進している。市有建築物の整備について耐火建築物等の要件が求められる大規模な建築物については、関係法令等の制限内で可能な限り建築物内外部の木質化を行い、低層の建築物については木造化による整備を図っていきたいと考えている。

●冬季観光誘致の施策について

問 冬場のミューズパークのプールを管理釣り場にできないか。

答 秩父地域は1年を通して、清流やダム湖などの自然の釣り場も多くあり、それが醍醐味の一つとなっている。県南の県営プール等で管理釣り場を行っており、同様の営業形態では利用が見込めない等の理由から、今後もプールの営業を最優先に考えている。

問 ワカサギ釣りの期間延長ができないか。

答 釣り人から期間延長の要望が多く寄せられていることから、漁業組合では埼玉県へ遊漁規則の変

更申請を提出し、本年度中に認可が下りる予定である。そうなると、9月1日から3月31日の間で解禁の期間を定めることができるようになる。

●婚活支援策について

問 秩父市でも婚活イベントを行えないか。

答 秩父市の多くの観光資源を有しており、その観光資源を利用した秩父らしい魅力のあるイベントを考えている。



川越水上公園の管理釣り場

いっばんしつもん

（仮称）ふるさと学習センター建設に伴う諸問題

日本共産党秩父市議団 出浦章恵

●市民・利用者からの意見聴取とその反映

問 市民の意見を聞く事が必要。建替えか、改修工事が良いのか、どちらに決まった場合でも意見の反映が大事。どんな方法で行うのか。

答 現在まで市民参画による（仮称）ふるさと学習センター建設懇話会での協議と提言書のほか、市民アンケート、コミュニティ懇話会、ふらっとトークでの意見交換、なんでも投書箱からご意見、ご要望等をいただいている。今後もパブリックコメントを含め皆さんからの声を計画に活かす考え。

●建設日程計画

問 当初から、平成26年3月31日までに完成しなければ合併特例債が使えないと言って、懇話会にも議会にも建設調査特別委員会に対しても急がせた。さらに、日程のごまかしがあった。合併特例債を使っても、平成27年3月31日をもって工事完了まで認められ、1年限りの継続も認められる事が明らかになり2年間、最大3年間のずれが生じた。この間に市民に知

らせ、意見聴取も可能。拙速に進めるのは改めるべきだ。考えは。

答 平成26年度までの本体工事の完成を予定している。さらに残された期間で他の事業とも調整を図り、計画的な事業の執行が求められている（平成23年3月8日時点での答弁）。



秩父宮記念市民会館

◎市立図書館の充実構想について

「企業支援センター」新設について

彩政会 小池治

問 企業支援センターの組織的位置づけ、および組織員の構成や権限をどのように考えているか。

答 市としても、企業支援は最重要政策の一つと考え組織の改正を行う。地元の既存企業への支援を優先課題とし、産業観光部の中に商工課とは独立したセンターを設置し、そのトップは「所長」というポストとなる。企業支援については市長からの命を受け、裁量権をもつて活躍できる組織としていきたい。また、市長のトップセールスにも同行し、市長直轄的な機能も併せ持てるようにしたい。

問 現時点では人選が決定していないが、優秀な課長職以上の職員を配置したい。

答 初年度目標と戦略について。企業支援センターが本気で、機動力を持つて取り組む組織となるよう強化を図るべく活動したい。戦略として、職員の資質を高めるため研修を受けたり実践をしながら強化し、荒波に向っての船出を決意している。

●観光拡大と伝統芸能の保護育成

問 「秩父市芸能会館建設推進協議会」という秩父全域におよぶ芸能保存団体が練習場設置を求め、さらに秩父への観光客誘致をめざしており、観光政策として素晴らしいと思うがどう考えているか。

答 伝統文化や伝統行事の後継者が不足が進み、伝統芸能の保護保存が危機的状況となっている。若年の継承者育成のためにも、練習場の確保や、地域における生涯学習教育との連携が必要である。



伝統芸能「下黒谷の獅子舞」

いっばんしつもん

秩父鉄道まるごと博物館構想

彩政会 高野 宏

問 SLの定期運行や機関車・電車・貨車等を秩父駅構内に展示し、旧駅舎も移築して秩父鉄道全体を博物館として活用し、観光客の誘致に使ってはいかがか。

答 秩父鉄道は市民の通勤通学の足としてだけでなく、秩父の観光振興に大変貢献していただいている。SLや駅舎の活用については、秩父鉄道や関係機関と協議・研究していきたいと考えている。

●防犯灯の管理とLED化について

問 防犯灯の維持管理は町会にとつて大きな負担となっているが、行政の負担を増額できないか。環境に優しいLED化の考えは。

答 財政が厳しい中、各町会の皆さんには大変申し訳ないが、市の負担を増やせない。LED化については、今後、検討していきたいと思う。

●市道幹線3号永田通りについて

問 永田通りは徒歩の小中学生、自転車の通勤・通学者や市立病院の通院者等で大変混雑するが、歩

道が片側で大変狭く、車の通りも多く危険である。早急な改良等の安全策を。

答 街中であり道幅を広げるのはきびしい状況であるが、歩道のバリアフリー化や電柱の移動などで、歩行者安全を図れるよう検討する。



人気があるSL

- ◎子育て支援について
- ◎乳幼児の予防接種について
- ◎地域伝統文化総合活性化事業について

財政計画と庁舎・市民会館の建設

金崎 昌之

問 市税の減収・地方交付税の減額が見込まれる中で進行している市庁舎・市民会館の建設計画、市議会申し入れの「住民負担がなく、住民サービスが低下しない事を前提」とすることができると。また、「50年に一度の大事業」であることから、「まちづくり基本条例」に則り、住民投票で市民1人1人に是非を問うべきでは。

答 できるだけ住民負担にならないようにするので、執行部に任せたい。

●秩父地域の雇用状況と労働行政

問 秩父地域の雇用状況は、昨年度までのセメント事業の縮小やスパーとデパートの倒産・撤退に加えて、今年に入ってからゴルフ関連の製造業が事業所を縮小するという話もあり、大変に厳しい。こうした中、県の労働相談窓口が4月に秩父地域から無くなると聞いた。①この秩父地域の雇用実情に逆行する県の施策への対応は。②市役所内で行っている緊急・雇用労働相談の継続は。

答 ①県の労働相談窓口の県庁集

約化は、大きな影響がないよう県と調整。②緊急・雇用労働相談は当分の間、月1回を継続していく。

●吉田地区の産廃処分場問題

問 現計画の近くに新たな産廃処分場計画があり、現計画を認めれば波及的に広がる恐れがある。計画書等の不備を突くことや近隣自治体への働きかけが必要。また建設反対懸垂幕の掲出時期と場所は。懸垂幕は、しかるべき時にしかるべき所へ掲げる。



産廃処分場計画地

いっばんしつもん

子育て支援・高齢者支援に予算を、
秩父の森林を外国資本から守る運動

日本共産党秩父市議団 山中 進

問 保育に関する有利な特定財源である延長保育促進事業実施要綱に盛り込まれている補助金(国・県3分の2)を返上し、カットした。保護者に負担を押し付けるのではなく、民間保育園の延長保育に財政補償をすることこそ重要だ。

答 特定財源であるが「基本分」(市の負担分は3分の1)を支出することは市の財政負担が大きい。利用する保護者に負担を求める。

問 保健所の統計でも肺炎で亡くなる人が秩父市で、平成20年度は4番目に高い数字が示されている。75歳以上で実施されている肺炎球菌予防接種について複数回の接種が可能といわれている今日、接種年齢を65歳まで引き下げられないか。

答 65歳以上だと18,500人を超える。市で負担することについては負担額が大きくなる。医療機関との関係から1市4町で補助額について統一をはかる方向で進めている。

問 中津川の山林が外国資本によって相当な広さを購入していると聞いた。国土利用計画法では1ヘクタール未満の森林取得は届け

出不要となっているが、秩父の森林と源流を守るために、当市でも早急に調査し、国に先駆けて条例制定など、対策を講ずる必要があるのではないかと。

答 県内では確認されていないが、中津川の山林148ヘクタールが日本人名で売買されている。今後とも注視していきたい。



くわの実保育園

◎民間学童保育施設建設に補助を

真実の歴史教材映画「氷雪の門」について

上林 富夫

問 当時のソ連が日ソ中立条約を無視し蜜行行為をはたらき、日本がポツダム宣言を受託し昭和20年8月15日終戦以降も攻撃を停止せず、8月20日樺太真岡郵便局で起きた電話交換手9名の乙女たちの悲劇の物語を、真実の歴史教材として子どもたちや教育関係者等に鑑賞してもらいたいと思うが、見解をお聞きする(市民の要請により再質問)。

答 映画「氷雪の門」は日本がポツダム宣言受託後、ソ連軍の南樺太進行による日本人電話交換手9人の悲劇を描いたものと聞いている。「氷雪の門」については、史実を通して終戦後の南樺太での惨禍を知ることができる映画と考えている。上映される機会があったら関係者に紹介したいと思う。また、市立図書館でビデオ等を購入する予定については、市民から要望が多い場合には財源を考えながら検討したい。

●外国人生活保護受給者等について

問 支給内容等をお聞きする。
平成21年1月現在、19世帯、

29人で支給理由は収入手持ち金の減少、疾病による就労不能および医療費の増加等である。金額算定も日本人と全く同じで例えば夫婦60歳の2人世帯で家賃3万円のアパートに居住している想定で128,600円、他に医療費等必要な場合はこれに加算される。日本人も含めた総受給者数は437世帯594人、金額は7億9千万円(21年度決算、今年度はやや増)。



樺太に向かって建立された「氷雪の門」の塔(稚内)

◎子宮頸がんワクチン説明責任について